朝ドラ「ばけばけ」放送記念！

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の妻 しょうがい

遊べる・学べる 小泉セツの生涯

小泉セツ（20歳の頃）
小泉八雲記念館所蔵

小泉セツの生涯を楽しく学べるすごろくです。
子どもの頃からハーンとの日々を中心に、渡辺万丈の生涯を小泉セツになったつもりでゴールを目指しましょう！

用意するもの
・サイコロ
・人数分のコマ
・知りたい！というワクワクする気持ち

スタート

1868年
慶応4年2月4日
松江藩士、小泉家の次女として生まれる。
遠い親戚の稲垣家に子どもがいなかったため、生まれてすぐに稲垣家の養子になる。

稲垣家の人々に「お嬢」と呼ばれ大切に育てられる。

1871年
明治4年（3歳）
外国式の軍事訓練を見学。フランス人の士官ワレットから、虫眼鏡をもらう。
1コマ進む

ワレットからもらった虫眼鏡
小泉八雲記念館所蔵

物語好きで、大人を見つけては「お話してごすなさい」とせがみ、物語を聞く時間を楽しむ。

1876年
明治9年（8歳）
内中原小学校へ入学。成績が良く、飛び級試験にも合格する。

養父（稲垣家）が詐欺にあい全財産を失う。屋敷を明け渡し、城下町の外れに引っ越す。
全員ストップ
1・3・5の目が出るまで進めない！

1879年
明治12年（11歳）
家計が苦しく、進級をあきらめる。悲しさと悔しさで1週間泣き続ける。
1回休み

実父（小泉家）の起業した貸物会社で働き家族の生活を支える。

友達2人と八重垣神社の鏡の池で縁占をする。セツの浮かべた弓だけが岸から遠く離れた場所で沈み、運命の相手は遠く離れた場所にいるのでは、と思う。

1886年
明治19年（18歳）
鳥取の士族前田為二を婿に迎えて結婚。実父（小泉家）の事業が失敗。稲垣家だけでなく小泉家の生活も支えることになる。
1コマ戻る

1887年
明治20年（19歳）
貧困に耐え切れず為二が家を飛び出し行方不明になる。のちに離婚し、苗字が「小泉」にもどる。
1コマ戻る

セツの織見本帳
小泉八雲記念館所蔵

1890年
明治23年（22歳）
英語教師としてラフカディオ・ハーン（小泉八雲）が松江に到着する。

1891年
明治24年（23歳）2月
ハーンと出会う。家族のため、意を決してハーンのところで住み込みで働くようになる。
1コマ進む

片言の日本語（ヘルンさん言葉）で心を通わせていく。

6月
「庭のある武家屋敷に住みたい」というハーンの希望で北堀町（現ヘルン旧居）に引っ越す。

7月
友人とともに杵築（出雲大社）に出かけたハーンと合流し、約2週間を一緒にすごす。

8月
2人だけで伯耆方面に旅行する。
2コマ進む

11月
ハーンの熊本第五高等中学校への転任に伴い、稲垣家を連れて熊本へ行く。

ハーンから英語のレッスンを受ける。

1893年
明治26年（25歳）
長男一雄誕生。その後、35歳までに、男の子2人と女の子1人が生まれる。

1894年
明治27年（26歳）
神戸へ引っ越す。

1896年
明治29年（28歳）2月
ハーンの日本への帰化が認められ「小泉八雲」と改名し、ハーンとセツは正式に夫婦となる。
2コマ進む

6月
ハーンと一雄と松江に帰省。出雲大社に参詣し、帰化の報告をする。

東京の住まい探しで、ある屋敷を見学。ハーンは気に入ったが、セツは不気味に感じ、諦めさせる。後に化物屋敷だと発覚する。

9月
東京の富久町へ引っ越す。ハーンは家の隣の大きな杉の木がある禅寺を気に入る。

古書店で怪談や昔話の書物を集めては、ハーンに語って聞かせる。
1コマ進む

1901年
明治34年（33歳）
禅寺の杉の木が切り倒され、悲しむ。

新しい住まい探しに奔走する。

1902年
明治35年（34歳）
セツの夢であった一軒家を手に入れ、西大久保に引っ越す。
1コマ進む

1903年
明治36年（36歳）8月
焼津に旅行に行ったハーンにヘルンさん言葉で手紙を送る。

9月
ハーンが突然心臓発作でこの世を去る。
1回休み

1905年
明治38年（37歳）
「思ひ出の記」執筆し始める。

1932年
昭和7年（64歳）
稲垣五でこくなる。ハーンのお墓の隣に埋葬される。

ゴール

※年月や年齢のないコマは、正式な年代が分からないできごとです
※ハーンとセツの出会いについては諸説あります

参考資料
「八雲の妻 小泉セツの生涯」長谷川洋二／著 「思ひ出の記」小泉凡子／著 「ひとときVol.23 No.9」「小泉八雲事典」平川祐弘／監修 「小泉八雲―西洋するゴースト―」池田雅之／監修 「小泉セツ―ラフカディオ・ハーンの妻として生きて」小泉八雲記念館／編集

編集協力／前橋啓祐／小泉八雲記念館